

かまくら LIBRARY 図書館 だより

SINCE 1911

No.107

● 鎌倉市図書館のホームページ

蔵書検索、所蔵資料の予約、ご自分で借りているものの確認などができます。

休館日や開館時間の確認にもご利用ください。

パソコンから

<http://lib.city.kamakura.kanagawa.jp>

携帯電話から

<http://lib.city.kamakura.kanagawa.jp/i>

No.107目次

- ・「福島民報、福島民友が閲覧できます」・・・1
- ・中・高図書館との交流イベント「おはなし会」・・・2
- ・「おはなし会」読み手のみなさんより・・・3
- ・記念絵葉書販売
郷土史この一冊
図書館基金にご協力を
展示「鎌倉の高札」・・・4

福島民報 福島民友

中央図書館で

深沢図書館で



が 読めます。



東北地方太平洋沖地震におきまして、被災された皆さまとご家族の皆さまに
謹んでお見舞いを申し上げます。

皆さまの安全と一日も早い復旧を心よりお祈りいたします。

このたび(社)日本図書館協会の震災支援事業「福島県県外支援を行う公共図書館への新聞寄贈」として、中央図書館で『福島民報』を、深沢図書館では『福島民友』を閲覧できるようになりました。(郵送の都合上、2・3日遅れの到着となります。)

両紙は、福島県民の情報源として親しまれている地方新聞で、避難されている皆さまにとって、心のよりどころのひとつになれば幸いです。

また、これをきっかけに図書館(鎌倉市には、上記2館のほか、腰越・大船・玉縄図書館の5館の図書館があります)を気兼ねなく利用していただくことを願わずにはられません。

中・高図書館との交流イベント



「おはなし会」

県立鎌倉高校、県立深沢高校、市立手広中学校の図書委員会の生徒を中心に、19人の生徒が子どもたちに読み聞かせを行いました！

平成23年12月17日（土）14時～16時
腰越行政センター1階 多目的室

鎌倉市図書館職員と読み方の練習をして、行いました。
また、おすすめの本のポップを作成♪腰越図書館に展示中です。



子ども13名、大人14名がこの読み聞かせ大会に参加しました。



読み手は緊張もしていましたが、聞いてくれる観客を前にお話を読むことに
手ごたえを感じていたようでした。

聞いた子どもたちは年齢が近い生徒が行う読み聞かせに大喜びでした。



読み手のみなさんより

●深沢高校

絵本を子ども達に読むのは初めてのことであったので、とても緊張しました。

ただ本を読むのではなく、子どもが聞きやすいスピードで読んだり、絵が見やすい様に本を持ったりと子どもたちと同じ目線に立って考えながら本を読みました。

今回の体験で『相手と同じ目線に立って考える』事の大切さが分かり、自分にとって良い経験になりました。

(3年 篠崎 裕樹)

●鎌倉高校

子供たちが楽しそうに聞いてくれたのでよかった。(3年M)

人前で読み聞かせをするなんて初めての経験でしたが、子供たちが目をそらさずに話を聞いてくれて、緊張したけれど、うれしかったです。(2年T)

トリで緊張しました。思ったより子供が来てくれたので良かったです。(2年K)

子どもが少なかった。読み聞かせを極めるのは難しいと思った。(2年H)

ホントに緊張しましたが、大変いい思い出になりました。(2年N)

緊張せずにできたり、トラブルもなくできてよかった。待ち時間が長かった。(1年N)

みんながちゃんと聞いてくれるのを見たら、読み聞かせていいなと思いました。(1年K)



●手広中学校

最初はつまらないと思ったけどやってみるととっても楽しかったです。小さい子や高校生や大人の方の前で読むのはすごく緊張しました。けれど小さい子が前で真剣に聞いてくれたり高校生の読み聞かせを聞くことができるとても良い経験になりました。

(1年 上野 真奈)

人前で本を読むことがあまりなかったので、とてもいい経験になったし、とても楽しかったです。

(1年 西野 里佳子)

今回、他校の図書委員会の方の読み聞かせをきくことができ、とても有意義な時間を過ごせました。読み聞かせを聞きに来てくれている子どもたちが真剣に聞いてくれたので、とても嬉しかったです。初めてのことで緊張しましたが、うまくいき良かったです。

(2年 吉川 海里)

最初は皆がきいてくれるか不安だったのですが、皆まじめにきいてくれて私も楽しかったです。

(2年 森 みゆき)

みんなの前で読み聞かせをするのはすごく緊張したけれどとても楽しかったです。子どもたちもみんな真剣に聞いてくれてよかったと思います。もし機会があれば、またやりたいです。

(1年 伊東 遥菜)

100周年記念の販売物

- 絵葉書で見る鎌倉百景 ￥1,500
- 復刻鎌倉絵葉書
 - 「鎌倉玉手箱」 各￥ 300
 - 第一集 鎌倉の自然①
 - 第二集 鎌倉の自然②
 - 第三集 鎌倉の神社仏閣①
 - 第四集 鎌倉の神社仏閣②
 - 第五集 鎌倉を走る江ノ電

●販売場所

- ・市内図書館
- ・鎌倉文学館
- ・市役所本庁舎3階 行政資料コーナー
- ・観光協会
- ・大里書店
- ・島森書店
- ・たらば書房
- ・松林堂書店
- ・邦栄堂書店
- ・岡田書店（「鎌倉玉手箱」のみの扱い）

郷土史この一冊

WEBで鎌倉地域に関する郷土文献の代表的なものを紹介しています。

URL:<http://lib.city.kamakura.kanagawa.jp>

鎌倉市図書館 調べ案内

■ 調べ案内内

- 大震災、身近なことから支援まで
<震災・防災関連リンク集>
- 鎌倉を調べる 小中学生編
- 世界遺産と鎌倉
- 郷土史この一冊

鎌倉図書館ホームページの「調べ案内」からご覧いただけます。ぜひ、ご利用ください。

鎌倉市図書館振興基金について

開館百周年を契機に、伝統と文化の街鎌倉に関する貴重資料の収集や適切な保存等を行うため、図書館振興基金を設立いたしました！

お振込での寄付金額は、個人一口1,000円、団体・法人一口10,000円を目安に、何口でも結構です。ご協力をお願いいたします。

～開催中～ 高札を展示しています！

江戸時代から明治初めにかけて街道沿いの宿場や村々の辻には「高札場」が設けられ、庶民にたいして幕府や新政府の基本法令を示すため墨書した大きな木札が掲げられていました。

鎌倉市域にも江戸時代には三十七ヶ所の高札場があったようです。（『新編相模国風土記稿』より）

今回の展示では鎌倉市寺分の旧家の蔵の中に百四十年余りも眠っていた六枚の「高札」をご覧ください。そのうちの五枚は慶応四年（一八六八）、明治新政府が王政復古の号令のもと最初に掲げた太政官布告「五榜の掲示」といわれるものです。保存状態がよく、墨の色もいまだに鮮やかです。

展示期間：2012年1月20日（金）

～3月28日（水）

展示場所：鎌倉市中央図書館

1階及び3階展示コーナー

編集・発行 鎌倉市中央図書館 〒248-0012 鎌倉市御成町20-35 ☎ 0467 (25) 2611

鎌倉市の図書館：腰越図書館☎(33)0711 深沢図書館☎(48)0022

大船図書館☎(45)7710 玉縄図書館☎(44)2218